



桐生市の民話を語る「民話を聞こう」の会

12日（水）の2・3校時に、1・2年生を対象とした「民話を聞こう」の会が開かれました。当日は、「おはなしの学校」のメンバーより、相生町の桐山さんと新里町の江原さんが来校し、子どもたちのために民話『やまんばとモミジ』と紙芝居『おっかー、やーい』（広沢町に残る民話）、『十三塚のきのこ』（堤町に残る民話）を披露してくださいました。そして、語り手の二人が驚くほど、子どもたちは真剣にお話を聞いていました。

桐生市にはたくさんの民話が残っているそうです。桐生市図書館に図書がありますので、読書の秋に親子で読んでみるとよいですね。





「桐生を好きな子供」を
育てる事業

6年生に向けての「ことあそび」～PTA学年行事～

12日（水）の5校時に、桜木公民館箏サークル「箏千鳥会」の皆さんが来校し、6年生の子どもたちと保護者の皆さんを対象に、箏の演奏、箏の紹介、箏の扱い方の指導をしてくださいました。

なかなかこれまで触れたこともない箏を目の前に、箏の演奏にとまどいながら挑戦する子どもたちでしたが、千鳥会の皆さんが優しく指導をしてくださり、少し音が出るようになりました。伝統的な楽器に触れることのできた貴重な体験でした。



桐生市小学校陸上記録会 10/13(木)

なかなか秋らしいすっきりとした青空が見えない日が続き、当日もやや肌寒い曇り空の日でしたが、この度、桐生市営陸上競技場において、第51回桐生市小学校陸上記録会が行われました。本校からは5・6年生の代表が26名出場しました。選手たちは、運動会が終わってから、放課後自分の記録を伸ばそうと、ほぼ毎日練習に励んできました。

当日は、皆緊張した顔をしていましたが、自分の種目が始まると、練習してきた力を発揮しようと頑張っており組んでいました。

今回の大会で上位4名に入るか、県大会出場標準記録を突破した選手は、10月28日の群馬県民の日に、正田醤油スタジアム（県営敷島陸上競技場）で行われる県陸上教室記録会への出場権が与えられます。神明小学校では、2名の選手が県大会に参加できるようになりました。2名の選手は、県大会でも力を発揮できるよう頑張ってください。入賞おめでとうございます。



<50mハードル走>



<100m走>



<走り幅跳び>



<走り高跳び>



<<1000m走>

入賞者及び県大会出場者

5年女子100m走 3位 15秒71
阿部 ナオさん

6年女子100m走 2位 14秒70
大島 愛莉さん